

様式第 3 号（第 8 条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
教頭	1 開会のことば
校長	2 校長挨拶
伊藤会長	3 会長挨拶
	4 校内一巡
教頭	5 協議
	(1) 学校・地域との連携
伊藤会長	・地域として学校に手伝いができることについて話し合っていければと思います。まず、学校応援団について現状を教えてください。
教頭	・学校応援団は現在約 100 名弱登録をしてくださっています。 ・活動内容は、登下校の見守りと読み聞かせを中心に行っていただいております。
伊藤会長	・地域人材の発掘について、ご意見をお願いします。
小藤委員	・地域に直接伺ってみてはどうか。
	・児童の学習を深めるためには、登録制にするのがいいのではないかと。
江花委員	・一つの行事に何人必要なのか。人数を制限したほうがよいのではないかと。
伊藤会長	・まずは、ホームページや手紙等で地域に募集をかけてみます。 ・PTA に働きかけることは可能ですか。
堀口委員	・12 月に集まりがありますので、PTA にアナウンスすることは可能です。
伊藤会長	・地域には回覧や声かけをすることも可能です。そのためには、登録用紙の作成を学校にお願いすることになります。
校長	・他校の登録用紙を参考に作成し、来年度に向けての人財バンクの構築を行っていけるといいと思います。
伊藤会長	・学校に手伝いにきて、顔見知りになり、地域の行事に参加してもらえたらうれしいです。来週には花北まつりがあり、コマなどの昔遊びをしたり神輿を担いだりして毎年多くの児童が遊びに来てくれます。
鈴木委員	・花崎地区でも 7 月と秋にまつりを行って、たくさんの児童が遊びに来てくれて交流の場となっています。
栗原委員	・児童館にも昔の遊びの道具がありますが、今の子は遊ぼうとしないです。
伊藤委員	・以前は米づくりを行っていたと思いますが、現在は活動ができていないと聞いております。今後、米づくりをやる場合は、以前と同じようにこどもたちは田植えと稲刈りが中心となると思います。
鈴木委員	・米づくりは、花崎地区では 2 名しか現在は行っていないのではないかと。

堀口委員	・こどもたちは田植えと稲刈りが中心になってくると思います。その他の管理について最後 PTA に投げられては困ります。
小藤委員	・普段の管理は、授業時間数的にも難しい面はあると思います。
伊藤会長	・立ち上げと継続していくためには、話し合って行かなければならない。
校長	・来週のふれあい推進長会議でもご協力のお願いの話をさせていただきます。
伊藤会長	・ふれあい推進長会議に私も出席して説明しますので、その際、運営協議会委員の皆様の名簿を提出させていただき、年内には人財が探せるようにしていただきたいです。
	・応援団さんがいられるように推進長室の活用も検討しておいてもらいたいです。
	・登録者には、年度当初か年度末に一度集まる機会をとっていただき、顔合わせができるといいのではないかな。
	・現在の見守りたい等に感謝の会みたいのをやってもよいのではないかな。
校長	・学校によっては感謝の会を行っているところもあります。来年度以降、検討していきたいです。
江花委員	・6月に実施した交通安全教室で講話をさせていただきました。リクエストがあれば来年度以降も対応していきたいです。
栗原委員	・最近、町探検で児童館を活用していないので、是非活用していただきたいです。
	・放課後の児童の様子はどうですか。
教頭	・学年によって、放課後の遊び場所は変わっています。児童館を使う学年や花崎コミュニティセンター、鷲宮神社など学年によって遊ぶ場所は変わっています。
大和田委員	・小学校とは幼小連携で交流を行っています。園児や児童の心の発達によい影響を与えていただいていると思います。
鈴木委員	・登校指導をしていると、あいさつが難しい子が多く感じます。
校長	・今後、あいさつ名人などの取り組みを学校全体で行っていきます。
校長	6 諸連絡
教頭	・「加須市魅力ある学校づくり基本方針」の策定に係る説明について
	7 閉会のことば
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。	
令和7年10月23日	
署名 教頭 三ツ木 和之	